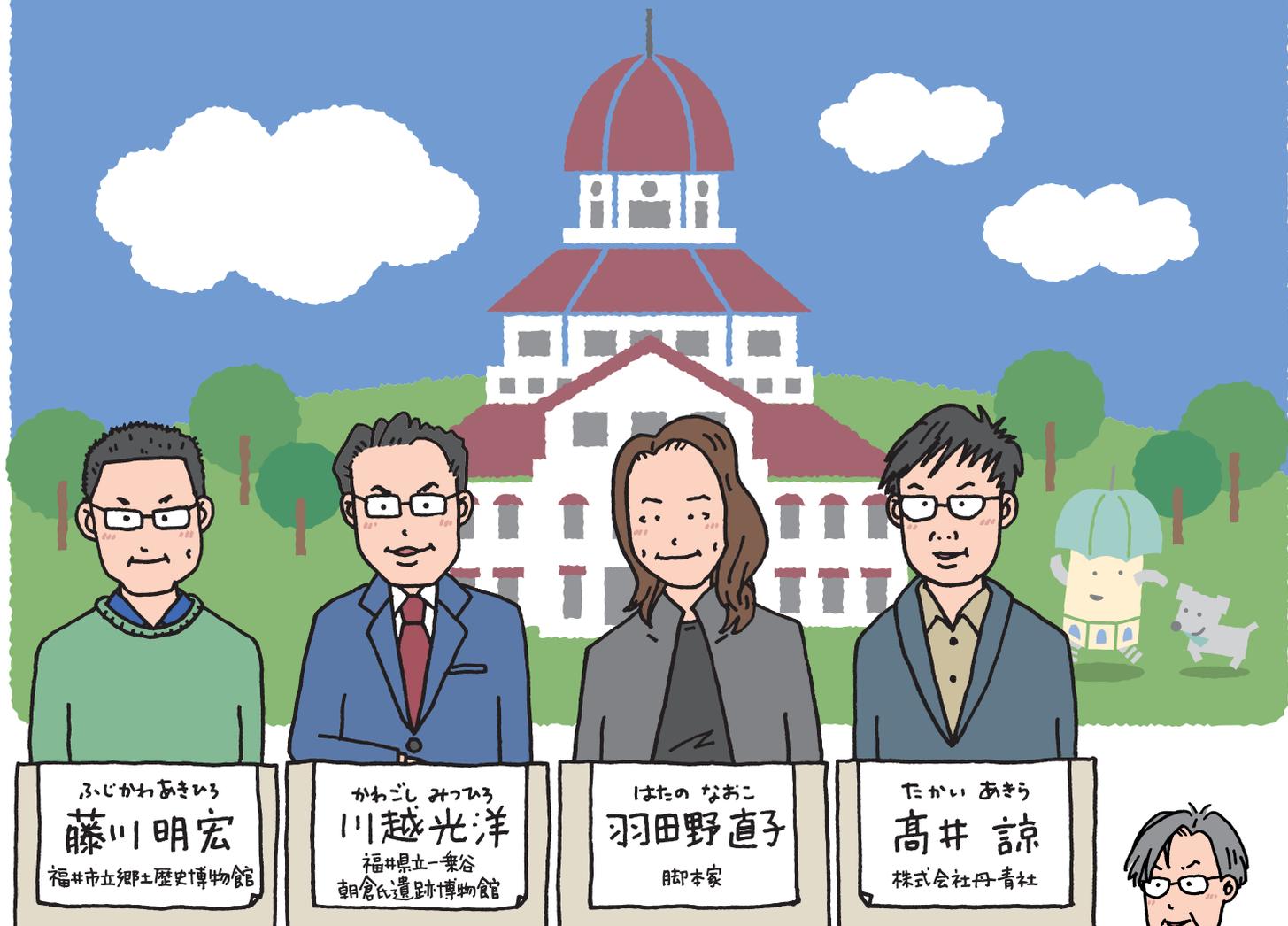


シンポジウム

博物館の力

—— 昨今の動向と未来への展望 ——



ふじかわあきひろ
藤川明宏
福#市立郷土歴史博物館

かわざし みつひろ
川越光洋
福#県立一乗谷
朝倉氏遺跡博物館

はたの なおこ
羽田野直子
脚本家

たかい あきら
高井諒
株式会社丹青社



かさまつ まさひろ
空松雅弘
坂#市龍翔博物館

3月20日木祝 14:00~16:30 無料

●定員/50名(要予約)

●申込先/TEL 0776-82-5666 QRコードからも予約いただけます。



- リニューアルした龍翔博物館で「博物館」に関する初のシンポジウムを開催します。
- 文化財の保存や調査研究のほかに普及事業、さらに学校教育や文化活動、観光事業等との連携など、博物館が地域にはたす役割について考えます。
- 博物館の展示のあり方、こだわり、展示と観覧者との関係についても語り合います。



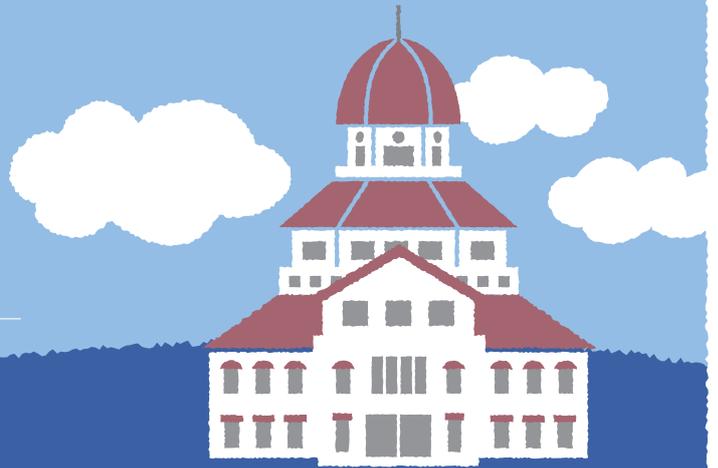
坂井市龍翔博物館
Sakai City Museum

坂井市龍翔博物館

シンポジウム

博物館の力

—— 昨今の動向と未来への展望 ——



パネラー

川越 光洋

Kawagoshi Mitsuhiko

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館
副館長（調査研究）

福井県大野市生まれ。岡山理科大学理学部基礎理学科自然人類学専攻卒業。1993年、福井県立博物館（福井県立歴史博物館）に配属され、福井県立恐竜博物館建設準備に関わる。のち、福井県教育庁埋蔵文化財調査センター勤務を経て、2006年から福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館に勤務し、特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡の発掘調査・研究を行い、特別展等を企画。また、2022年10月に開館した福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館の建設に携わる。



パネラー

藤川 明宏

Fujikawa Akihiro

福井市立郷土歴史博物館 主幹

福井県丹生郡朝日町（越前町）生まれ。早稲田大学第一文学部史学科考古学専修卒業。専門は歴史考古学、仏教美術、文化的景観。2001年福井市立郷土歴史博物館学芸員となり博物館移転新築事業に従事したほか、開館後は「越前若狭の大工と絵図・道具」、「福井の仏像」、「THE 福井駅前」などの展覧会を担当。また博物館ボランティア養成講座ミュージアムカレッジや三角縁神獣鏡チョコづくりワークショップなどの教育普及事業に携わっている。



パネラー

高井 諒

Takai Akira

株式会社丹青社 デザインセンター
文化・交流空間デザイン局

歴史・文化・民族博物館、科学館、企業ミュージアム、漫画展など、ミュージアムを中心にデザインを行う。来館者の視点に立ちながら、記憶に残る展示提案を心がけている。

【主な実績】坂井市龍翔博物館・豊田市博物館・国立アイヌ民族博物館・重監房資料館・仙台市博物館・だて歴史文化ミュージアム・福山城博物館・鶴ヶ城博物館・いすゞプラザ・TOYOTAテクノランド・荒木飛呂彦原画展 JOJO 冒険の波紋・ゴールデンカムイ展 など



パネラー

羽田野 直子

Hatano Naoko

脚本家
福井県立恐竜博物館・
福井県立こども歴史文化館運営委員
（一社）日本放送作家協会 監事

大分県大分市生まれ。東京女子大学文学部哲学科卒業。脚本家市川森一氏に師事。TVドラマ「往診ドクター事件カルテ」でデビュー。映画「レッスン」、アニメーション映画「未来のいのちへ」執筆。日本大学芸術学部映画学科非常勤講師、東京放送芸術&映画・俳優専門学校で講師を務める。国民文化祭イベント企画・立案・プロデュース、司会。筒井武文監督「自由なファンシイ」アシスタントプロデューサー。日本・イラン合作映画「ホテルニュームーン」脚本監修、制作協力。

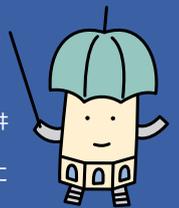


進行（コーディネーター）

笠松 雅弘 Kasamatsu Masahiro

坂井市龍翔博物館 館長

福井県勝山市生まれ。筑波大学第一学群人文文学類哲学学科卒業。福井県立勝山高等学校の教員を経て、福井県史編さんに携わる。のち、福井県立博物館学芸員となり、福井県立歴史博物館へのリニューアルに関わる。以後、福井県立こども歴史文化館・勝山市はたや記念館ゆめおーれ勝山の新設にも携わる。2016年にみくに龍翔館リニューアル検討委員会委員に就任。2022年から坂井市みくに龍翔館館長、リニューアルに携わる。



坂井市龍翔博物館

Sakai City Museum

〒913-0048 福井県坂井市三国町緑ヶ丘4-2-1 TEL : 0776-82-5666

Email:sakai@ryusho-museum.jp URL:https://ryusho-museum.jp/